

お薬の効果は どう調べるの？

医療における統計学・ データサイエンスの役割

定員300名 参加無料 申込不要

私たちの健康を保つ上で、医薬品などの医療技術はもはや欠かせないものですが、その有効性の検証は実はとても困難です。

本講演では、医薬品開発を例として、有効性を検証する上で基本となる統計学的視点についてお話しします。また、近年のAI診断の開発にも触れ、統計学・データサイエンスの役割を考えてみたいと思います。

2025

1/11 土

14:00-15:30 (開場13:30)

成蹊学園本館大講堂

どなたでもご参加いただけます

講演者

松井 茂之氏 名古屋大学大学院医学系研究科教授・
統計数理研究所データ科学研究系教授



1993.3 東京理科大学工学研究科経営工学専攻修士課程修了
1993.4 ローヌ・ブーランローラー株式会社 研究開発本部統計解析室
1998.3 東京理科大学工学研究科経営工学専攻博士後期課程満期退学
1998.4 大分県立看護科学大学看護学部人間科学講座健康情報科学 助手
2001.4 同 講師
2002.5 京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻薬剤疫学分野
助教授
2008.7 情報・システム研究機構 統計数理研究所データ科学研究系 准教授
2009.10 同 教授
2013.4 名古屋大学大学院医学系研究科 臨床医薬学講座生物統計学分野
教授

司会者

小森 理

成蹊大学理工学部教授
成蹊大学Society 5.0研究所所員

プログラム (予定) (敬称略)

14:00-14:05
開会挨拶・研究所紹介

成蹊大学理工学部教授
成蹊大学 Society 5.0研究所所員
小森 理

14:05-15:15(70分)
講演

名古屋大学大学院医学系研究科教授
松井 茂之

15:15-15:29
質疑応答 & アンケート

15:29-15:30
閉会挨拶

※詳細は、Society 5.0研究所公式ウェブサイトをご確認ください。本講演会のオンライン配信はございません。

